

都市政策・地域経済

大阪公立大学
×
Motte Osaka
大学院

対象：45歳未満の府内市町村職員
実施期間：令和7年度後期
(10月～12月)
申込締切：9月19日(金)必着



現代都市の再生と活性化をめざす社会人向けの大学院で、都市のイノベーション（産業や組織の革新）とサステナビリティ（持続可能性）をふまえた課題解決について研究する講義に参加してみませんか？

「都市政策・地域経済」は、毎回、各界第一線のゲストスピーカーをお招きして、いま何が課題か、それについてどう考えているか、ご講演いただいた後、学生とゲストスピーカーの間で質疑と討論をおこなう、3回の連続講座（ワークショップ）です。

みなさんが直面している行政課題について、当該分野の第一人者から学び、将来を展望してみませんか？

旬な話題を少人数で議論する贅沢さ、また、ゲストから思わぬお話を聞く面白さもあり、“学ぶ楽しさ”が働きがいにつながるかも！！

こんな方におすすめします！

- 市町村職員として都市政策の企画立案を行いたい方
- 行政課題にかかる第一人者から広く話を聴きたい方
- 先生や大学院生との関わりで自己研鑽したい方

➤ 詳しくは裏面をご覧ください



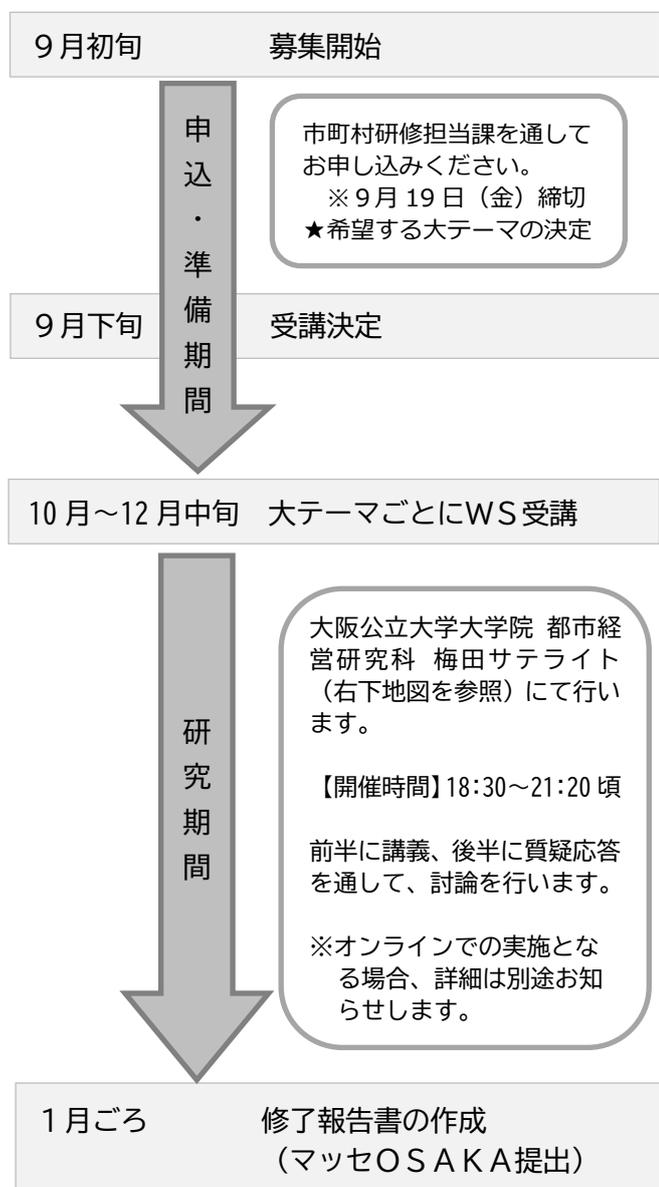
どんなテーマが研究できるの？

実施要領に記載の以下の4テーマから選択します。

テーマ	令和7年度ワークショップ 大テーマ	日程	講師
I	まちづくり	9月26日、10月3日、10月24日	池田 千恵子 氏
II	文化政策	12月5日、12月12日、12月19日	吉田 隆之 氏
III	地域社会とガバナンス	10月31日、11月7日、11月14日	遠藤 尚秀 氏
IV	公共経営・地域戦略	10月10日、11月21日、11月28日	佐藤 道彦 氏 永田 潤子 氏



都市政策・地域経済の流れ(イメージ)



市町村研修担当課を通して
お申し込みください。
※9月19日(金)締切
★希望する大テーマの決定

大阪公立大学大学院 都市経営研究科 梅田サテライト
(右下地図を参照)にて行います。

【開催時間】18:30～21:20頃

前半に講義、後半に質疑応答
を通して、討論を行います。

※オンラインでの実施となる
場合、詳細は別途お知らせします。

みなさまのご参加を
お待ちしております！



(I. テーマ)

- ・土庄町(小豆島)の持続可能な観光まちづくり
- ・生野区の現状と私たちの願い
～多文化共生のまちづくりを目指して～
- ・創造都市の展望と課題

(II. テーマ)

- ・廃屋からの地域再生 — バイソンの挑戦
- ・デコニオアリス(脱植民地主義的)芸術文化実践
—documenta 15を事例に

(III. テーマ)

- ・どうする？地域の移動問題
—自動運転導入と地域社会のR・デザイン—
- ・地方公会計のミクロとマクロの結節点
—マクロ・ミクロ予算編成の視点から—
- ・官民連携等による美術館運営の現状と課題
—パブリック・ガバナンスの原則の実践—

(IV. テーマ)

- ・保育園留学における関係人口構築プロセス
- ・万博以降の大阪観光戦略(仮)
- ・私の万博奮闘記18ヶ月—大阪・関西万博を検証する(仮)



参加者の声

<受講テーマ>公共経営、官民連携等

都市政策や地域経済に関する理論的な知識と、実践的な視点を交えた議論を通じて、多くの学びを得ることができました。特に、その地域のイノベーション(産業や組織の革新)とサステナビリティ(持続可能性)について、さまざまな事例を基にした具体的な講義をいただき、これまでの知識がより深まり、自分自身の視点が広がったことを実感しています。

